

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	15
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和6年11月18日		
支 払 年 月 日	令和6年11月18日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞11月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領收書等貼付用紙

整理番号													
支出科目	☐ 調査研究費 ☒ 資料購入費	☐ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☐ 事務費	☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費								
領収証 2024年11月分 お問合せNo. 1208 (21) 145.00集金 (8%対象 4,800 税 356) (10%対象 0 税 0) <table><thead><tr><th>銘柄名(*は軽減税率対象)</th><th>部数</th><th>金額</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>*日経朝刊のみ</td><td>1</td><td>4,800</td><td></td></tr></tbody></table> 合計金額 4,800円 適格請求書発行者登録番号 T3810118963745 市役所 桑名市議会 絆様 新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信 UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利で 早起きさん！ 大募集！ くわしくは 当店までお気軽にお問い合わせ下さい。 (証券No. 16-2024/11/18 08:14:03) 桑名東部専売所 川口新聞店 川口大輔 〒511-0836 桑名市大字江場453-3 TEL 0594-41-2172 中日新聞 中日新聞 中日新聞 中日新聞 中日新聞						銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考	*日経朝刊のみ	1	4,800	
銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考										
*日経朝刊のみ	1	4,800											
領収書等 添付合計金額	4800 円 (内、政務活動費充当額 4800 円)												

請求書

作成:2024/11/18
2024年11月分
お問合せNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前 桑名市議会 絆様				
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 4,800円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通 2
三十三銀行 桑名支店 普通 006424
百五銀行 桑名支店 普通 006424
大垣共立銀行 桑名支店 普通 006424
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通 006424

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場456-3
TEL 0594-41-2



支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	16
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和6年12月11日		
支 払 年 月 日	令和6年12月11日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞12月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号													
支出科目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費	☐ 広報・広聴費	☐ 資料作成費								
	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 要請・陳情費									
領収証 2024年12月分 市役所 桑名市議会 絆様 <table><thead><tr><th>銘柄名(※注税減税対象)</th><th>部数</th><th>金額</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>*日経朝刊のみ</td><td>1</td><td>4,800</td><td></td></tr></tbody></table> お問合せNo. 1208 (21) 145.00集金 (8%対象 4,800 税 356) (10%対象 0 税 0) 合計金額 4,800 円 適格請求書発行者登録番号 T3810118963745 新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信 UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です 早起きさん！ 大募集！ くわしくは 当店までお気軽にお問い合わせ下さい。 (証券No. 17-2024/12/11 08:40:02) 桑名東部専売所 川口新聞店 川口大輔 〒511-0836 桑名市大字江場453-3 TEL 0594-41-2172						銘柄名(※注税減税対象)	部数	金額	備考	*日経朝刊のみ	1	4,800	
銘柄名(※注税減税対象)	部数	金額	備考										
*日経朝刊のみ	1	4,800											
領収書等 添付合計金額	4800 円 (内、政務活動費充当額 4800 円)												

請求書

作成:2024/12/11
2024年12月分
お問合せNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前 桑名市議会 絆様				
銘柄名	部数	単価	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 4,800円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
三十三銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
百五銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
大垣共立銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2172

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	17.
支 払 項 目	研修費		
検 収 年 月 日	令和7年1月10日		
支 払 年 月 日	令和7年1月10日		
支 払 金 額	101,160 円		
支 払 先	JR他		
使 途 内 容	市町村議会議員特別セミナー 101,160 円		
備 考	・交通費 70,500円 ・研修負担金(宿泊費、朝夕食費込み) 30,000円 ・振込手数料 660円		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費 ☐ 資料購入費	☒ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☐ 事務費	☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費
領 収 書 Receipt 領収年月日 2025.-1.-7 登録番号: T3180001031569 金 額 ￥70,500 (消費税等込み) 税10% 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 (20100 12枚) 東海旅客鉄道株式会社 桑名MV1発行 30101-02 印紙税申告納 付につき名古屋中村 税務署承認済 723500					
領 収 書 等 添付合計金額	70,500 円 (内、政務活動費充当額 70,500 円)				

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費 ☐ 資料購入費	☒ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☐ 事務費	☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費

JAキャッシュサービス
ご利用明細票

毎度ありがとうございます。ご利用明細は下記の通りでございます。
どうぞお確かめください。裏面の「ご案内」もあわせてご確認ください。

取引金融機関・店	取扱金融機関・店	機番	通番
	6649076	70	0153

取扱い日 07-01-07 □ 座番号等

お取引内容	お振込み
手数料 ￥660	お取引金額 ￥30,000
おつり ￥9,340	お取引後残高
時刻 14:55	****
お支払可能残高	****

千葉興業銀行
幕張テクノガーデン支店
普通 000000 [REDACTED]
サイ)セ`ンコクシチヨウソクケンシユウサイ`イタ
`ン シチヨウソクシヨク様
クワナシキ`カイ様

080-43060318

JAバンク

領収書等 添付合計金額	30660 円 (内、政務活動費充当額 30,660 円)
----------------	-------------------------------

整理番号

233

領収書発行日

令和7年1月9日

領 収 書

桑名市議会 会派 絆 様

¥30,000※

但し、研修負担金として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー

受講者氏名 : 倉田 明子、太田 誠、森下 幸泰

入金日 : 令和7年1月7日

入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田 1 - 1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 柴田 昇

桑名市議会議員 富田 薫 様
(職員研修担当課扱い)

公益財団法人全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
学 長 岡 本 全 勝
千葉県美浜区浜田1丁目1番地
登録番号：T6040005002305

受講決定通知兼請求書

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
先般、貴団体にお申し込みいただいた研修について、次のとおり受講者を決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、下記の事項にご留意の上、所要の事務手続きをさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。

決定者氏名	太田 誠
研 修 科 目	市町村議会議員特別セミナー
研 修 期 間	令和7年1月9日(木) ～ 1月10日(金)
入 所 日 時	令和7年1月9日(木) 11:00 ～ 12:30

記

1 受講に要する経費の納入について

(1) 受講経費： 10,000 円 内訳： 研修費 10,000 円 (課税10%分)

合計： 10,000 円
10%対象： 10,000 円 (消費税 909 円)
8%対象： 0 円 (消費税 0 円)
不課税対象： 0 円 (消費税 0 円)

(2) 指定口座： 千葉興業銀行 幕張テクノガーデン支店
普通

口座名： ザイゼンコクシチヨウシンケンシュウカイバン ショウリンショクインチュウオウケンシュウヨ

公益財団法人全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所

※市町村アカデミー でも振り込み可能です。

開講日の前日

(注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」には、必ず団体名を記入してください。

(注2) 本通知以後に講師から教材用図書の指定があった場合は、その費用を追加請求させていただきますので、ご注意ください。

2 詳細について

詳細は留意事項等をご確認ください。

発行責任者： 研修部長 足達 雅英

担当者(研修実施に関すること) 玉井 健二郎 TEL:043-276-3126 (研修部)

担当者(受講経費に関すること) 経理課長 柴田 昇 TEL:043-276-3737 (総務局)

中 研 修 発 第 1 8 2 号
令 和 6 年 11 月 12 日

桑名市議会議員 富田 薫 様
(職員研修担当課扱い)

公益財団法人全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
学 長 岡 本 全 勝
千葉市美浜区浜田1丁目1番地
登録番号：T6040005002305

受講決定通知兼請求書

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
先般、貴団体にお申し込みいただいた研修について、次のとおり受講者を決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、下記の事項にご留意の上、所要の事務手続きをさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。

決定者氏名	倉田 明子
研 修 科 目	市町村議会議員特別セミナー
研 修 期 間	令和7年1月9日(木) ～ 1月10日(金)
入 所 日 時	令和7年1月9日(木) 11:00 ～ 12:30

記

1 受講に要する経費の納入について

(1) 受講経費： 10,000 円 内訳： 研修費 10,000 円 (課税10%分)

合計： 10,000 円
10%対象： 10,000 円 (消費税 909 円)
8%対象： 0 円 (消費税 0 円)
不課税対象： 0 円 (消費税 0 円)

(2) 指定口座： 千葉興業銀行 幕張テクノガーデン支店
普通 1033103

口座名： ザイゼンコクシヨウソクケンシユザイダン ショウソクインチュウオウケンシユジョ

公益財団法人全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所

※市町村アカデミーでも振り込み可能です。

開講日の前日

(注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」には、必ず団体名を記入してください。

(注2) 本通知以後に講師から教材用図書の指定があった場合は、その費用を追加請求させていただきますので、ご注意ください。

2 詳細について

詳細は留意事項等をご確認ください。

発行責任者： 研修部長 足達 雅英

担当者(研修実施に関すること) 玉井 健二郎 TEL:043-276-3126 (研修部)

担当者(受講経費に関すること) 経理課長 柴田 昇 TEL:043-276-3737 (総務局)

桑名市議会議員 富田 薫 様
(職員研修担当課扱い)

公益財団法人全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
学 長 岡 本 全 勝
千葉県美浜区浜田1丁目1番地
登録番号：T6040005002305

受講決定通知兼請求書

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
先般、貴団体にお申し込みいただいた研修について、次のとおり受講者を決定しましたので、お知らせいたします。
つきましては、下記の事項にご留意の上、所要の事務手続きをさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。

決定者氏名	森下 幸泰
研 修 科 目	市町村議会議員特別セミナー
研 修 期 間	令和7年1月9日(木) ～ 1月10日(金)
入 所 日 時	令和7年1月9日(木) 11:00 ～ 12:30

記

1 受講に要する経費の納入について

(1) 受講経費： 10,000 円 内訳： 研修費 10,000 円 (課税10%分)

合計： 10,000 円
10%対象： 10,000 円 (消費税 909 円)
8%対象： 0 円 (消費税 0 円)
不課税対象： 0 円 (消費税 0 円)

(2) 指定口座： 千葉興業銀行 幕張テクノガーデン支店
普通 1033103

口座名： ザイゼンコクシヨウケンシユウザイダシヨウシヨクインチュウオウケンシユウシヨ

公益財団法人全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所

※市町村アカデミーでも振り込み可能です。

開講日の前日

(注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」には、必ず団体名を記入してください。

(注2) 本通知以後に講師から教材用図書の指定があった場合は、その費用を追加請求させていただきますので、ご注意ください。

2 詳細について

詳細は留意事項等をご確認ください。

発行責任者： 研修部長 足達 雅英

担当者(研修実施に関すること) 玉井 健二郎 TEL:043-276-3126 (研修部)

担当者(受講経費に関すること) 経理課長 柴田 昇 TEL:043-276-3737 (総務局)

活動実績旅費明細書

令和 7年 1月 10日

会 派 名 又は議員名		絆				会派代表者 又は議員印						
参 加 者 氏 名		倉田 明子 太田 誠 森下 幸泰				支 払 項 目		研修費				
						支 払 番 号		17				
場 所 (調 査 先)		市町村職員中央研修所				会 計 帳 簿 記 入						
年 月 日		2025年1月9日～10日				計 算 確 認 印						
概 算 額				精 算 額				差 引 額				
0 円				23,500 円 (1人分)				23,500 円 (1人分)				
月 日	乗車駅名	時刻	路 線 ・ 列 車 名	降車駅名	時刻	枚数	車賃	特急・急行券 座 指 普 通		日 当	宿 泊	
1 : 9	桑 名		JR	名 古 屋			6,930					
	名 古 屋		新幹線	東 京				4,720				
	東 京		JR	秋 葉 原								
	秋 葉 原		JR	幕張本郷								
1 : 10	幕張本郷		JR	秋 葉 原			6,930					
	秋 葉 原		JR	東 京								
	東 京		新幹線	名 古 屋				4,920				
	名 古 屋		JR	桑 名								
概 算 額				0				0	0	0	0	0
精 算 額				23,500				13,860	9,640	0	0	0
過不足の理由												
備 考												

2025/01/09(木) 検索日が過去です

08:38発 → 11:59着 総額 11,650円

所要時間 3時間21分 乗換 3回 距離 420.0km CO₂ 8.0kg / 自動車比 82.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録

印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
桑名					時刻表 路線図 出口・地図 グルメ
08:38-09:10 32分	JR 関西本線(東海)(名古屋行)	前後列車	前・後	6,930円	23.8km
乗換6分 待ち4分	名古屋	13番線着 14番線発			時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ
09:20-10:57 97分	新 新幹線 のぞみ2号(N700系) (東京行)	前後列車	中央	↓ 指定席 4,720円	366.0km
乗換8分 待ち2分	東京	17番線着 3番線発		①運賃・料金のご注意	時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ
11:07-11:11 4分	JR 京浜東北線快速(南浦和行)	前後列車	4・6・8号車	↓	2.0km
乗換3分 待ち6分	秋葉原	1番線着 6番線発			時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ
11:20-11:59 39分	JR 中央・総武線各停(千葉行)	前後列車	4・7号車	↓	28.2km
	幕張本郷	2番線着			路線図 出口・地図 グルメ

便利な機能使ってみませんか？乗換案内PREMIUM Amazonで販売中！

違う便を比較検索

条件変更

2025/01/10(金) 検索日が過去です

13:37発 → 17:01着 総額 11,850円

所要時間 3時間24分 乗換 3回 距離 420.0km CO₂ 8.0kg / 自動車比 82.0% 削減 ①

Myポイント・Myルートに登録

印刷 テキスト Googleカレンダー Yahooカレンダー

経路		乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
幕張本郷		1番線発			時刻表 路線図 出口・地図 グルメ
13:37-14:17 40分	JR 中央・総武線各停(三鷹行)	前後列車	5号車	6,930円	28.2km
乗換3分 待ち1分	秋葉原	5番線着 4番線発			時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ
14:21-14:25 4分	JR 京浜東北線快速(太田行)	前後列車	2・3・7・9号車	↓	2.0km
乗換10分 待ち13分	東京	[当駅始発] 6番線着 19番線発			時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ
14:48-16:25 97分	新 新幹線 のぞみ75号(N700系) (広島行)	前後列車	6・8・10・12号車	↓ 指定席 4,920円	366.0km
乗換6分 待ち6分	名古屋	[当駅始発] 17番線着 13番線発			時刻表 構内図 路線図 出口・地図 クーポン グルメ
16:37-17:01 24分	JR 快速みえ17号(鳥羽行)	前後列車		↓ 自由席	23.8km
	桑名				路線図 出口・地図 グルメ

便利な機能使ってみませんか？乗換案内PREMIUM Amazonで販売中！

違う便を比較検索

条件変更

Special
Seminar
for councillor

**市町村議会議員
特別セミナー**

日時
令和7年1月9日(木)～10日(金)

場所
市町村職員中央研修所(本市)

受講者

募集中

※対象は市区町村議会議員です

講演内容

1月9日(木)13:30～16:45 10日(金)9:00～12:15
※1月9日は別途、情報・意見交換会（夕食）あり

No. 1
1/9

講演：やる気と仕掛けでまちは変わる！

溝畑 宏 氏（大阪観光局理事長）

自治省、（株）大分フットボールクラブ代表取締役、
観光庁長官、内閣官房参与、京都府参与など歴任。
2015年より現職。



講演：いかに人間力・仕事力を磨き続けるか

原田 隆史 氏（株）原田教育研究所 代表取締役社長）

大阪市公立中学校に勤務し教育現場を次々と立て直す。
2008年に起業。多くの企業で人材育成研修を担当。オリ
ンピック選手などのメンタルトレーニングにも携わる。

No. 2
1/9

No. 1
1/10

講演：住民から期待される議会になるには

中村健 氏（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）

J R 四国勤務後、27歳で徳島県川島町長。その後、
同研究所研究員などを経て現職。その他、山陽小野田
市議会アドバイザー、各市議会アドバイザーなど支援。



講演：超高齢社会における議会のデジタル化とは

岩崎 尚子 氏（早稲田大学電子政府・自治体研究所教授）

専門は高齢社会とICT、行政DX、電子政府・自治体、
SDGsとDXなど。現在、デジタル庁「政策評価・行政事業
レビュー」座長代理など歴任。

No. 2
1/10

申込方法等

※議会事務局を通してお申込みください

対象：市区町村議会議員

定員：120人（先着）

宿泊：市町村アカデミー※外泊不可

参加費：1万円※宿泊費、食費含む

申込期限：令和6年11月6日

申込方法

市町村アカデミーHPで電子申込
（ID、PASSは自治体送付済みの
「令和6年度研修計画」参照）

※1団体9人まで
※申込期限後、決定通知送付

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） TEL043-276-3126（玉井、古山）

行政研修報告書

報告者：会派 絆 倉 田 明 子
太 田 誠
森 下 幸 泰

1. 日 時 令和7年1月9日(木)～1月10日(金)

2. 研修先 千葉県千葉市 市町村アカデミー
市町村議会議員特別セミナー

3. 研修項目【1日目】演題 やる気と仕掛けでまちは変わる！
講師 大阪観光局理事長 溝 端 宏 氏
演題 いかに人間力・仕事力を磨き続けるか
講師 (株)原田教育研究所 代表取締役社長 原 田 隆 史 氏

【2日目】演題 住民から期待される議会になるには
講師 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長 中 村 健 氏
演題 超高齢社会における議会のデジタル化とは
講師 早稲田大学電子政府・自治体研修所教授 岩 崎 尚 子 氏

4. 研修内容

【1日目】演題 やる気と仕掛けでまちは変わる！

講師 大阪観光局理事長 溝 端 宏 氏

地域活性化と観光振興の重要性

溝端氏は、長年にわたる自身の経験と地域振興の実績をもとに、地域活性化と観光振興の重要性について講演され、日本の四季抜きの美しい自然環境や深い伝統文化、そして清潔で安全な社会基盤を有効に活用することが、地域の強みになると強調されていた。これらの要素を統合的に利用することで、地域の経済や文化の発展に大きな影響を与えることができると説明され、例えば、山梨県の聖地とされる「吉祥山」は、その美しい景色と経歴的背景を生かした観光スポットとして活用され、地域経済に大きな貢献をしている。

森林資源の保護と活用

特に、森林資源の保護と活用が地域経済の持続可能な発展に寄与する点を指摘し、自然資源を品質として活用する方法について詳細に解説。これにより、地域の経済活動が自然との豊かな共生を執りながら発展することの可能性を示された。例えば、福岡県うきは市のヒノキは、森林セラピーセッションツーリズムを開催し、森林資源を観光に繋げることで地域経済に貢献している。

大分県と大阪観光局での戦略

溝端氏は、自身が大分県で経験した地域振興の取り組みの試行錯誤や、大阪観光局での経営戦略を紹介された。例えば、地元の特色を生かした焼酎（いいちこ）のブランド化、外国人職員を採用することによるインバウンド促進等の戦略が成功を繰り返すまでの路線を、具体的な例を説明された。大分県では、2000年代に入ってから焼酎の販売額が平均で1.5倍に増加し、地域経済の一大セクターとなった。大阪観光局では、2019年には外国人観光客数が1000万人を超え、海外からの経済流入は前年比で1.3倍の増加を記録した。

長期ビジョンとロードマップの重要性

講演の中では、地域の可能性を見つけ出すことの重要性が強調された。そして、その可能性を現実のものとするためには、長期的なビジョンを描くことが決定的であることを指摘し、それに基づいた具体的なロードマップを組み立てることの必要性を説明。特に、2030年に向けた大阪の国際的な都市としての成長戦略を例に、計画的な施策の積み重ねが地域全体の活性化にどのように繋がるかを明らかにするとともに、大阪ではコンベンションセンターや大型イベントの計画的な開催が、貴重な人流と経済流入を生み出している。

地域の強みの再発見と発信

溝端氏は、最後に各地域が自らの強みを再発見し、それを最大限に活かすことの重要性を再強調された。地域住民と共にその強みを再認識し、誇りを持って積極的に発信することで、地域の魅力が国内外に広がり、日本全体が再び世界に輝く存在となる可能性がある」と述べるとともに、地域固有の文化や歴史、自然環境を守りながら、新たな価値を創造することが地域振興の鍵であると指摘された。さらに、参加者に対しては現状に満足せず、革新的なアイデアや取り組みを積極的に実践することを促し、未来への具体的なアクションプランを描くことの大切さを訴えられ、例えば、長崎県の五島列島では地元の漁業資源と文化遺産を融合させたツーリズムが成功を収め、年間観光客数が30%増加したこと。このような地域の取り組みが、全国各地での成功例として紹介された。

【1日目】演題 いかに人間力・仕事力を磨き続けるか

講師 (株)原田教育研究所 代表取締役社長 原田 隆 史 氏

講師の原田氏は、当時“荒れている”と言われていた大阪の公立中学校で20年間教諭を勤め、その間中学校教育にメスを入れ、中学生に熱い指導され、その経験を活かし、ステージを中学校から国内外の企業、教育現場、家庭教育に広げて活躍されている。大リーグドジャーズの大谷翔平選手も花巻東高校で当時活用していた「原田メソッド」が、よく知られている。

講演では、個人の成長が組織の発展につながることを基本理念とし、「自立型人間」の育成と、それを基盤とした「自立型組織づくり」の重要性を説いている。

「自立型人間」とは、経済的・精神的・社会的に自立した人のことで、その自立型人間を育成するには、まず心づくりの指導と、ウェルビーイングの実践が必要と強調されている。

心づくりとは、心を使い（目標を描く）、心をきれいにし（時を守る・場を清める・礼を正す）、心を強くし（できることの継続）、心を整理し（予測と準備）、心を広くする（ありがとう）ことである。

そして、「やってみよう！」という気持ちやムードを高める行動、「ありがとう！」という言葉、気持ち、態度として実際に表に出てくる行動、前向きな気持ち、楽観的に取り組めるムードを作る「なんとかなる！」が高まる行動、その人らしさを認め、存在を肯定する行動を増やす「あなたらしく！」が高まる行動、すなわちウェルビーイングの実践を行うことで、自立した人間は育っていくものである。例として、高校生の頃、原田メソッドに出会って以来、ずっと継続している大谷翔平を挙げておられた。

次に「自立型組織づくり」。この組織を構成するのは「ゴール（目標）」「存在感（役割の明確化）」「不安感（適度な緊張感）」の3つの要素である。そしてこの存在感が高ければ認められていると感じ、低ければ認めてほしいと感じている。さらに、不安感が高ければ職場や集団が辛いと感じ、低ければ職場や集団が楽しいと感じている。縦軸を存在感、横軸を不安感のベクトルで表し、どこに属するかで組織が「満足型」か「管理型」か「なれあい型」か「荒れ始め型」か「崩壊型」かが判る。

自立型組織を目指すためには、存在感が高く、不安感が低い「満足型」の維持していくことが重要である。自立型人間が増えれば一人当たりの生産性が高まる。さらに、一人当たりの生産性が高まれば、組織の価値も上がる。自立型人間を育成し、組織は、最低最悪の状況を予測し最高の準備を行い楽観的に乗り切り満足型を維持して自立型組織を目指すものである。

今回お話しいただいた「人間力・仕事力を磨き続ける」ことは、議員・議会にもそのまま活かせる内容で、市の職員・市役所にも当てはめることができる。この視点で自ら、そして議会、当局をチェックし、議員活動、市政のレベルアップに活かしていきたいと思う。

【2日目】演題 住民から期待される議会になるには

講師 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長 中村 健氏

講師の中村氏は、27才の時に地元徳島県川島町長に就任し、2期務めた方で地方自治の現場を熟知されている方であった。今日の講義では二代表制の下での議会の権限の強さから始まり、地方議会の問題点を鋭く指摘されていた。

冒頭、講師より皆さんの議会が住民から期待をされているかについて問いたい。①期待されている。②期待されていない。③わからない。受講生の反応は概ね各1/3であった。期待されていると答えた人は、新しい風を求めている一方で、議会は自分の生活には関係ないと感じていることが多いと思っている。期待されていないと感じる人は、住民からの厳しい意見を受けており、議会との距離感を感じているとの感想であった。

次に講師より、皆さんの議会だよりはどのくらいの人に読んでもらっているか？の問いに対し①半分以上②三割程度③それ以下。の問いに受講生の回答は②三割程度が最も多かった。そこで講師は、広告大手の電通とか博報堂の人に聞いた話だが、フリーペーパーや折り込みチラシの読んでくれている人の割合は8%であり議会だよりの3割は驚異的ではないですか。すごいですね。ところで大津市議会は、どれだけ読んでくれたか調査をし、結果は市議会のホームページに載っている。何と3.6%であった。若い人ほど読んでいない。そうしたら大津市の議員さんが、私たちはSNSで頑張っているとの意見があったが、若い人フェースブックやっていない。若い人は、LINEやインスタグラムであり、相手を見てやらないと空振りをしている。議会が何を期待されているのか。議会が何をフィードバックしなければならないかが判らない限り、いくら議会が頑張っても無駄になってしまう。このギャップの数字は全然解消されないものである。

働き方改革を勘違いされている方が多い。早く帰ることだ。残業をなくすことだ。というように勘違いされている方が多い。仕事のやり方を変えずに早く帰ることと思っている方が多い。よって、帰ったところで仕事が減っているものではない。

私達は、議会改革度調査をさせていただいているが、その中で2010年頃から議会報告会を一斉にさせていただいた。しばらくやっていると人もだんだん減ってくるので、意見交換会をするようになった。しかし、多くの議会が意見交換会を行うものの、聴いて終わることとなってしまった。この後が無く、ただ単に伝書鳩的な議会報告会や意見交換会になってしまっていた。どこの議会基本条例にも開かれた議会を目指すと書いてある。7割の確率で書いてある。では、開かれた議会とは何か。議会の情報をオープンにすることと住民の皆さんと一緒に活動していく。これをやろうと思ったなら、これまでの古い制度を改めて、足りなかったもの仕組み・システムを追加しなければならない。単に基本条例の開かれた議会を実現することが議会の目的ではないでしょ。議会が開かれたらその先に何があるのですか。何のために議会は開かれるのか。開かれた議会が出来たとすると、いろんなことに気が付いた住民が増えてくる。いろんな情報も入ってくる。どんどん知識レベルが上がってくる。住民は閉ざされていると気が付かないが、議会をオープンにして住民と勉強会をする人が出てくる。

このことがすごく大事なのである。議会の情報発信や住民とのコミュニケーションの重要性が強調され、議会が住民の期待に応えるためには、聴くことが原点であり、実際に行動に移すことが必要だと述べられた。さらに、議会の運営や行政の問題点についても触れられ、縦割りの組織構造が地域づくりにおいて障害となっていることが指摘され、議員は住民の期待を常に考え、議会のあり方を見直す必要があると結論づけられている。全体として、議会が住民との関係を深め、期待に応えるための具体的な行動が求められていると力説された。

【2日目】演題 超高齢社会における議会のデジタル化とは

講師 早稲田大学電子政府・自治体研修所教授 岩 崎 尚 子 氏

講師の岩崎氏の専門は、高齢社会とICT、行政DX、電子政府・自治体、SDGsとDXなどである。現在、政府税調、政策評価審議会、地方制度調査会、デジタル庁の政策評価・行政事業レビューなどの委員を歴任されている。ここ数年、特にコロナ禍以降、自治体も議会もDXがものすごく求められるようになった。

日本は、超高齢社会の現実があり、65歳以上の総人口に占める割合が27%で世界一であり、平均寿命も過去最高に伸びている。2040年でのデジタル化における問題として「社会構造・課題、少子・超高齢、人口減少社会」が、その日本の姿であり、現実的課題にどのように地方議会として向き合うのか説明があった。

自治体におけるDX推進の背景には、①自治体戦略2040構想研究会関連では、労働力不足の中で自治体のあり方は、人口縮減時代のパラダイムに転換すべきことやAIやロボティクス活用によるスマート自治体への転換を提言したこと。②地方自治体における業務プロセス・システムの標準化及びAI・ロボティクスの活用に関する研究会③未来投資戦略2018④デジタル・ガバメント実行計画⑤自治体デジタルトランスフォーメーション推進計画⑥経済財政運営と改革の基本方針2022などによるものが大きいと言える。

議会のデジタル化の目的は、あらゆる災害時にも議会機能を十分に発揮し、住民とのコミュニケーションを確保すること。その上で重要なことは、誰も取り残されないデジタル社会に向けて、議会が果たすべき市議会のリーダーシップ、また市議会が域内のコミュニティを取りまとめる役割を果たすために必要なデジタル改革であるとのことであった。

地方議会のデジタル化への期待については、次の3点があげられる。①地方議会が直接住民とつながることは、議会のプロセスの中で地方議会の関わりを持つことで、住民自治や地方自治の強化に寄与すると思われる。②意志決定の場でデジタル分析を活用することにより、これまで顕在化しなかった社会課題の発見や適切な対応を検討出来るのではないと思われる。③住民は、デジタル技術の活用によって、地方公共団体と直接やりとりが出来るようになり、地域の課題解決への参加意識を高めることにつながるのではないと思われる。

次に、議会のデジタル化を推進するための提言として、平時と非平時(有事)におけるサステナブルな議会運営のためのBCP危機管理が大切である。また、最適なデジタルインフラ整備とAI実装の推進では、こちらは環境の整備によって、より良い方向に向かえるようなものとする。

そして、新デジタル人材の育成ではリスキリング、技術導入、誰も取り残さない社会、大学生との共生が重要になってくる。私も大学で若い人の意見を聴くと、私が講義をすると学生たちはいろんな意見を持っている。でもなかなかその想いを表に出す機会がないし、出さない学生が多い。誰もとり残さない社会の構築に向けて若年層のみならず、参加することが出来ない人たちの意見を聴くことも大事である。

社会課題への対応では、介護、出産・育児等への多様で柔軟な雇用体制などの選択肢こそ、少子高齢人口減少社会のリモート完結モデルである。これはかねてより、介護問題である。良

く民間企業さんに申し上げるのが、リテラシーである。介護の人材確保と介護ロボット、食事サービス、入浴サービスに活用されている。

次に新デジタル社会の形成に強力な政治リーダーシップで、地方の経済格差、並びにデジタル格差の解消を優先させたい。これは、選ばれた議員が、デジタル化に課題があれば、しっかりとリーダーシップを図られるとともに地方の経済格差が生じないように考えていただきたいと考えている。

最後に地方創生時代のデジタル活動強化では、今、石破総理が新しく政権を担われて、地方創生を宣言されました。何よりも地方が大事だという思いからである。ただ地方創生が必ずしも、これまでのやり方だけでは通用しなくなっている。今まさにデジタル社会、AI社会の中に我々がいるのである。デジタルトランスフォーメーションの時代に、皆様のリーダーシップを発揮していただいて、良いまちづくり、住民の皆さんの意見を集約していただきたいと考える。と講演された。

倉田明子所感

最初の講師溝端氏からは「やる気と仕掛けでまちは変わる！」でお話いただいたが、彼自身が勤めた官僚、フットボールクラブの代表、大阪府の参与、そして現職の大阪観光局で「やる気（意思）」と「仕掛け（戦略・行動）」で、まちや組織を大きく変えてきた自負を感じた。

「夢」、「元気」、「活力」があるかないかで決まると冒頭言われたが、そのとおりだと思う。地方創生も、一つ一つの“地方”がスイッチを入れなければ始まらない！つまり、大きな夢を持ち、具体策を作り、やると言った以上、最後までやり遂げる“熱”があれば、不可能は可能になる。そんな気にさせられた。

講師の原田氏のタイトルは「いかに人間力・仕事力を磨き続けるか」であり、個人が内面的な成長を遂げ、自己を磨くことで自立し、またその成果を組織の健全な発展につなげるという一貫した理念に基づいており、個人と組織がともに成長するための具体的な行動指針や心のあり方、そして学び続ける、議会にも相通じる姿勢を学ばせていただいた。中学生に真正面から向き合い、諦めかけていた中学生を日本一に押し上げた先生の“熱”を感じた。

早稲田大学マニフエスト研究所事務局長の中村氏には「住民から期待される議会になるためには」を講演いただいた。このテーマは、議会としても以前から取り組んでいるのだが、なかなか達成しない議会にとって永遠のテーマである。

中村氏の考えは、住民の期待に応え、成果を生む議会にするためには、広聴・対話・政策立案・評価のすべてを高度化すること。さらに、議会は常にアップデートし、住民の声をしっかり受け止めることが議会の出発点で、住民の声も単なる意見収集でなく、対話を通して課題の本質を探ること、そしてそれをきちんと伝える・・・基本はやはり重要だということか。資質の向上は、各議員でバラツキがあるが、議会全体としてもレベルアップしていくのが重要であると再認識した。

最後に、早稲田大学電子政府・自治体研究所教授岩崎氏の演題は「超高齢社会における議会のデジタル化とは」であり、地方議会にも、直接住民とデジタルでつながることや議会プロセスの中で地方議会が関わりを持つことで住民自治や地方自治の強化に寄与するのではないかと、デジタル技術の活用によって地方公共団体と直接やりとりができるようになり、地域の課題解決への参加意識を高めることにつながるのではないかと、などの理由でデジタル化が期待されている。桑名市議会は、岩崎氏の思われるデジタル化は、概ね達成しているのではないかと考える。もう少し、先進的な事例を教えてくださいましたかったと思う。このセミナーを通じて、議員一人ひとりの、住民に寄り添いながらまちを良くするための「やる気」「仕掛け」の本気度の足りなさを指摘されたような気がした。デジタル化を進めながら、住民との信頼関係、政策の

実行力、学び続ける姿勢を大切に、住民から期待される議会の実現を目指していきたい。

太 田 誠 所 感

市町村アカデミー 令和5年度第2回 市町村議会議員特別セミナーが開催され、北海道から宮崎県までの市町村議会議員 107 名が参加して行われた。

(1日目) やる気と仕掛けでまちは変わる!で溝畑講師は、大分フットボールクラブ代表取締役、国土交通省観光庁長官などを歴任。2015 年より大阪観光局理事長として活躍中である。今年4月13日より開催される「大阪・関西万博」を控えメイン会場の工事も急ピッチで行われている。新型コロナウイルスの影響も収束しつつある中で、この万博開催がどのような意味をもつのか、そして現在、インバウンド観光などにおいても高い人気を誇る大阪で暮らす人々は、万博開催後にどのような夢や未来を抱いているのか。万博のキーパーソンの一人で、大阪をもっと盛り上げようとする溝畑氏のおもてなしの「魂」を感じた。また、講師が主張するように万博やI Rについては多くのメリットを見ないで一部の部分を拡大解釈して、デメリットばかりを主張するのは如何なものかと感じる。立場の違いを超えて、建設的な議論が出来るようにしていきたいものであると考える。

いかに人間力・仕事力を磨き続けるかで原田講師は、20年間大阪の公立中学校教諭で、問題のある学校を次々に立て直し、「生徒指導の神様」などと呼ばれていた方である。講師が三校目に赴任したのは、「しんどい」と言われていた中学校であった。いまでこそ学校教育のモデル校にされるほど生徒の態度がよく、部活動でも多数の日本一を輩出している同校であるが、当時は多くの問題をかかえていた。生徒や教師、保護者の間にもあきらめのムードが漂い、ハッキリとした「夢・自信・プライド」が持てない、それが当時の状況であった。母にこんな言葉をかけられた。「自分を変えなさい」。環境や相手を変えたところで何も変わらない。自分を変えてはじめて「変わる」というのが講師の教えである。現在は大人の教育、起業教育、先生の教育、家庭の教育、プロスポーツ選手や芸術家の教育者として活躍中である。

(2日目)住民の皆さんに期待される議会とは、住民の皆さんと良く話を聞きに現場へ行って自分たちが足で稼いでアナログである。住民の皆さんと一緒に考えることで、意見交換をして、このアナログの活動が、講師は原点だと思っている。ただ、これをもっと効率よくしていくには、こういう先端技術を使いながら、アナログの本質的なところを充実させてほしい。中村講師は、行政の職員は日頃から一生懸命やってくれているが、やっていることが法律とか、条例とか、規則とか、要綱とかでマニュアルの中で頑張っている。しかし、その法律が古くなったり、条例が古くなったりしていて、規則とか、要綱とかでマニュアルが古くなっていて、それが時代に合っていないにも関わらず、その範囲内で一生懸命やろうとしている。ここを議会是指摘していただきたい。まちづくりは横串ですから。縦割りを横割りに変えていただきたいと語られた。

地方議会のデジタル化では、山崎講師は議会の役割とは、自治体の住民の方が持つ課題に適切に対応することで、地域の課題解決につながっていくもので、素晴らしいことだと思っている。私達はこれまで、住民と対面でお会いして、いろいろな課題や問題が出ている中で、自らの足で歩いて、いろんな意見を聴いてきたが、これからはハイブリッドといわれるように、対面でお会い出来ない方に対して、特に若年層の方に対してダイバーシティや多様性に対応できなくなってしまうので、そういった方の意見を出来るだけ広く集約させるためにも、このデジタルの役割は大きいと考える。今後はデジタル技術を活用して、双方向性を取り入れた新たなコミュニケーションの試みがいろいろ考案され、先進的な取り組みをしていけるように、桑名市議会において、より多くの住民の声が反映される、より開かれた市議会に尽力していきたいと改めて感じた。

森 下 幸 泰 所 感

原田氏や溝端氏の講演を通じて、目標を達成するための考え方や、日々の仕事や生活での具体的な工夫を学ぶことができた。講師の方法論は、行政や教育現場から企業、スポーツ分野に至るまで、幅広く応用できるものであり、その効果の高さが実感できた。特に、自己決定能力とメンタルトレーニングの重要性は、現代社会の複雑さと不確実性に対応するための鍵となる要素であると感じるとともに、組織内での感情管理やメンタルヘルスケアの重要性は、持続可能な成長と生産性向上のために欠かせないことを強く実感した。

溝端氏の講演で紹介された事例は、あくまでその土地だからこそ成功したものではあり、そのまま本市に当てはめることができるものでないことは当然であり、それを成し遂げるためのマインドや目標や戦略の立て方にこそヒントがあると考えます。

今後、これらの知見をさらに深化させ、本市の行政分野や市議会での展開を模索することで、議員や職員個人およびそれぞれの組織の成長に寄与したい。また、これらの方法を地域社会や教育機関でどのように活用できるかを検討し、更なる実践の場を広げていきたい。

様式第10号(第6条関係)

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	18
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和7年1月17日		
支 払 年 月 日	令和7年1月17日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞 1 月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費	☐ 広報・広聴費	☐ 資料作成費
	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 要請・陳情費	


領 収 証

市役所
桑名市議会 絆 様

品名等 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	

2025年 1月分
お問合せNo. 1208
(21) 145.00集金
(8%対象 4,800 税 356)
(10%対象 0 税 0)

合計金額
4,800 円

適格請求書発行者登録番号
T3810118963745

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です
早起きさん！ 大募集！ くわしくは
当店までお気軽にお問い合わせ下さい。

(証券No. 16-2025/01/17 08:12:43)

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2172

領 収 書 等 添付合計金額	4,800 円 (内、政務活動費充当額 4,800 円)
-------------------	--

請求書

作成:2025/01/17
2025年01月分
お問合せNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前	桑名市議会 絆 様			
銘 柄 名	部数	単 価	金 額	備 考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 **4,800** 円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通 00010000000000000000
三十三銀行 桑名支店 普通 7006424
百五銀行 桑名支店 普通 024824
大垣共立銀行 桑名支店 普 00000000000000000000
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通 00000000000000000000

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大館
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-411-2



様式第10号(第6条関係)

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	19
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和7年2月18日		
支 払 年 月 日	令和7年2月18日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞 2 月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費 ☒ 資料購入費	☐ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☐ 事務費	☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費


領 収 証

市役所

桑名市議会 絆 様

2025年 2月分

お問合せNo. 1208

(21) 145.00集金

(8%対象 4,800 税 356)

(10%対象 0 税 0)

銘柄名 (*は軽減税率対象)	部数	金額	備 考
*日経朝刊のみ	1	4,800	

合計金額

4,800

円

適格請求書発行者登録番号

T3810118963745

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑名
 UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です
 早起きさん！ 大募集！ くわしくは
 当店までお気軽にお問い合わせ下さい。

桑名東部専売所
 川口新聞店 川口大輔
 〒511-0836
 桑名市大字江場453-3
 TEL 0594-41-2172

(証券No. 17-2025/02/18 08:12:30)

領 収 書 等 添付合計金額	4,800 円 (内、政務活動費充当額 4,800 円)
-------------------	--

請 求 書

作成:2025/02/18
2025年02月分
お問合せNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 2-37 市役所										
お名前 桑名市議会 絆 様										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>銘 柄 名</th> <th>部数</th> <th>単 価</th> <th>金 額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>*日経朝刊のみ</td> <td>1</td> <td>4,800</td> <td>4,800</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	銘 柄 名	部数	単 価	金 額	備 考	*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	
銘 柄 名	部数	単 価	金 額	備 考						
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800							

*は軽減税率対象
ご請求金額 4,800円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通
三十三銀行 桑名支店 普通
百五銀行 桑名支店 普通
大垣共立銀行 桑名支店 普通
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2

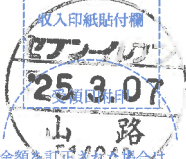
支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	20
支 払 項 目	事務費		
検 収 年 月 日	令和7年3月7日		
支 払 年 月 日	令和7年3月7日		
支 払 金 額	8,903 円		
支 払 先	株式会社アイコム		
使 途 内 容	プリンタインク等購入費 8,903 円		
備 考	※1/2について政務活動費を充当する。 ※飲料水については自費とする。		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費 ☐ 資料購入費	☐ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☒ 事務費	☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費
払込受領書  (コンビニエンスストア等お支払用) 払込人氏名 桑名市議会 会派絆 お問い合わせ番号 89914418 金額 ¥19928 内消費税等 (1775) 受取人 三井住友カード株式会社 アスクル担当販売店 株式会社アイコム 受領印 コンビニエンスストア等収納用 収入印紙貼付欄  金額を訂正された場合は、コンビニエンスストア等でのお支払いはできません。 (お客様控)					
領 収 書 等 添付合計金額	19928 円 (内、政務活動費充当額 8903 円)				

アスクルご請求書

2025年02月28日締切分

511-8601
三重県桑名市
中央町2-37
桑名市役所内

桑名市議会 会派絆

様

C2 460357 00002/00002 89914418 U A

00687547 C15-U1

お買い上げいただきましてありがとうございます。
記載の通り、ご請求申し上げます。

お支払方法 郵便/コンビニ支払

お支払日 2025 年 03 月 17 日

お支払いには、別紙の払込取扱票をご利用ください。

うち消費税等 (1,775円)

税率別明細

税区分(税率)	お買い上げ金額	返品金額	値引金額	小 計	うち消費税等
課税(10.0%)	17,807	0	0	17,807	1,618
課税:軽減税率(8.0%)	2,496	0	-375	2,121	157
合 計	20,303	0	-375	19,928	1,775

グリーン商品お買い上げ実績

	全 体	グリーン商品
購入額(税込)	20,303	8,340

お知らせ

お支払いに関するお問い合わせにつきましては、右上欄の担当販売店までお願い申し上げます。アスクルサービス、商品等に関するお問い合わせにつきましては、アスクルお客様サービスデスク(0120-345-861)または<http://www.askul.co.jp/support>までお願い申し上げます。アスクルスイートポイントにつきましては、マイページまたはフリーダイヤル(0120-345-650)でご確認いただけます。



お問い合わせ番号 89914418

アスクル担当販売店 455962 928

株式会社アイコム
アフィリエイト係(2)
神奈川県横浜市港南区
上大岡西1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー23F



登録番号: T1020001005813

TEL: 045-848-2155

お支払いに関するお問い合わせは担当販売店までお願い申し上げます。

請求書番号 1164458048

対象期間 2025/02/01 ~ 2025/02/28

当月ご請求額 19,928 円

本書面の記載内容について

- お客様の担当販売店(右上欄記載の「アスクル担当販売店」)は、ご請求・お支払いに関する窓口です。
- 「うち消費税等」の金額は、「当月ご請求額(当月ご利用額)」から非課税金額を差し引いた金額に消費税率を乗じた金額(円未満切捨)を表示しております。
- ご返品につきましては、アスクル関東/関西サステナブルセンターへ到着した日時が、お客様の当月ご請求締切日を越える場合には、翌月のご請求締切日に計上されることがございます。

ご利用明細は裏面に続きます➡

アスクルご請求書

455962 928 C2 460357 00002/00002

89914418

U A

00687547

C15-U1

月日 / 伝票番号 / 取引区分

お申込番号 / 商品名

数量

単価(円)
(税込)

金額(円)
(税込)

備考

税率/グリーン

02/17 81782601

HN0-5232	アイリスフーズ株式会社 富士山の天然水 ラベルレス 500ml 1セット (48本)	1	2,496	2,496	軽 8.0
P71-4514	キャノン (Canon) 純正インク GI-30PGBK ブラック 3384C001 1個	1	2,255	2,255	10.0
P71-4516	キャノン (Canon) 純正インク GI-30Y イエロー 3399C001 1個	1	1,505	1,505	10.0
P71-4513	キャノン (Canon) 純正インク GI-30C シアン 3397C001 1個	1	1,505	1,505	10.0
P71-4515	キャノン (Canon) 純正インク GI-30M マゼンタ 3398C001 1個	1	1,505	1,505	10.0
352-246	コピー用紙 マルチペーパー スーパーエコノミー+ A4 1箱 (5000枚:500枚入×10)	2	4,170	8,340	10.0 *
596-223	アスクル クリアーホルダー A4 1袋 (100枚) スタンダード ファイル オリジナル	3	899	2,697	10.0
91H-9929	お客様限定! 飲料15%OFFクーポン◆	1	-375	-375	軽 8.0
		小 計		19,928	森下 幸泰様ご発注分

2121

17207

2903
2904

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	21
支 払 項 目	調査研究費		
検 収 年 月 日	令和7年3月7日		
支 払 年 月 日	令和7年3月7日		
支 払 金 額	136,400 円		
支 払 先	桑名市長		
使 途 内 容	令和6年度タブレット端末通信料(年間分) 136,400 円		
備 考	1か月あたりの通信料3,410円(税込) 【4月～11月】 3,410円×8か月×3人=81,840円 【12月～3月】 3,410円×4か月×4人=54,560円 【年間計】 81,840円+54,560円=136,400円 ※年度途中での会派異動あり		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号																																																																	
支出科目	☒ 調査研究費 ☐ 研修費 ☐ 会議費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務費 ☐ 要請・陳情費																																																																
桑名市 24-205 登録番号 T5000020242055 納入通知書兼領収書 〒 511-8601 住 所 三重県桑名市中央町2丁目37番地 絆 倉田 明子 様 <table border="1"> <tr> <td>年 度</td> <td>伝票番号</td> <td>予算</td> <td>会計</td> <td>所属</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>0049209 - 001</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>30010</td> </tr> <tr> <td>款 項</td> <td>目 節</td> <td>1</td> <td colspan="2">議会費収入</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>4 3 細節</td> <td>10</td> <td colspan="2">タブレット端末使用料</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td colspan="4">136,400 円</td> </tr> <tr> <td>内 消費税</td> <td>0 円</td> <td>消費税</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>納 期 限</td> <td colspan="4">令 和 7 年 3 月 31 日</td> </tr> <tr> <td>所 管 課</td> <td colspan="4">議会事務局</td> </tr> <tr> <td>摘 要</td> <td colspan="4">令和6年度タブレット端末通信料(年間分)</td> </tr> <tr> <td>発 行 日</td> <td colspan="4">令 和 7 年 3 月 1 日</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> 上記金額を納入してください。  桑 名 市 長 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 上記の金額を領収しました。 桑名市指定金融機関 桑名市指定代理金融機関 桑名市収納代理金融機関 </td> <td colspan="3"> 領収書付印 指定金融機関 7.3.7 株式会社百五銀行 桑名支店 (6) </td> </tr> </table> ※領収日付印のないものは無効です。 (納入者保管) 桑名市 24-205						年 度	伝票番号	予算	会計	所属	6	0049209 - 001	0	1	30010	款 項	目 節	1	議会費収入		21	4 3 細節	10	タブレット端末使用料		金額	136,400 円				内 消費税	0 円	消費税			納 期 限	令 和 7 年 3 月 31 日				所 管 課	議会事務局				摘 要	令和6年度タブレット端末通信料(年間分)				発 行 日	令 和 7 年 3 月 1 日				上記金額を納入してください。  桑 名 市 長					上記の金額を領収しました。 桑名市指定金融機関 桑名市指定代理金融機関 桑名市収納代理金融機関		領収書付印 指定金融機関 7.3.7 株式会社百五銀行 桑名支店 (6)		
年 度	伝票番号	予算	会計	所属																																																													
6	0049209 - 001	0	1	30010																																																													
款 項	目 節	1	議会費収入																																																														
21	4 3 細節	10	タブレット端末使用料																																																														
金額	136,400 円																																																																
内 消費税	0 円	消費税																																																															
納 期 限	令 和 7 年 3 月 31 日																																																																
所 管 課	議会事務局																																																																
摘 要	令和6年度タブレット端末通信料(年間分)																																																																
発 行 日	令 和 7 年 3 月 1 日																																																																
上記金額を納入してください。  桑 名 市 長																																																																	
上記の金額を領収しました。 桑名市指定金融機関 桑名市指定代理金融機関 桑名市収納代理金融機関		領収書付印 指定金融機関 7.3.7 株式会社百五銀行 桑名支店 (6)																																																															
領 収 書 等 添付合計金額	136,400 円 (内、政務活動費充当額 136,400円)																																																																

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	22
支 払 項 目	資料購入費		
検 収 年 月 日	令和7年3月17日		
支 払 年 月 日	令和7年3月17日		
支 払 金 額	4,800 円		
支 払 先	桑名東部専売所川口新聞店		
使 途 内 容	日経新聞3月分 4,800 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☒ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費	☐ 広報・広聴費	☐ 資料作成費
	☒ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 要請・陳情費	

領 収 証

市役所
桑名市議会 絆 様

2025年 3月分
お問合せ№ 1208
(21) 145.00 集金
(8%対象 4,800 税 356)
(10%対象 0 税 0)

銘柄名(*注軽減税率対象)	部数	金額	備考
*日経朝刊のみ	1	4,800	

合計金額
4,800 円

適格請求書発行者登録番号
T3810118963745

新聞代は、郵便局・百五・第三・大垣・桑信
UFJ・愛知・クレジットのお引落しが便利です
早起きさん！ 大募集！ くわしくは
当店までお気軽にお問い合わせ下さい。

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2172

(証券№ 16-2025/03/17 08:06:42)

領 収 書 等 添付合計金額	4,800 円 (内、政務活動費充当額 4,800 円)
-------------------	------------------------------

請 求 書

作成:2025/03/17
2025年03月分
お問合せNo. 1208

〒511-0068 桑名市 ご住所 中央町 市役所	2-37			
お名前	桑名市議会 絆 様			
銘 柄 名	部数	単 価	金 額	備 考
*日経朝刊のみ	1	4,800	4,800	

*は軽減税率対象
ご請求金額 4,800 円 (8%対象 4,800円 消費税 356円)
(10%対象 0円 消費税 0円)

(振込先) 愛知銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
三十三銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
百五銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
大垣共立銀行 桑名支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
桑名三重信用金庫 本店営業部 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

適格請求書事業者登録番号
T3810118963745

桑名東部専売所
川口新聞店 川口大輔
〒511-0836
桑名市大字江場453-3
TEL 0594-41-2722

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	27
支 払 項 目	広報・広聴費		
検 収 年 月 日	令和7年3月25日		
支 払 年 月 日	令和7年3月25日		
支 払 金 額	88,825 円		
支 払 先	株式会社中日三重サービスセンター		
使 途 内 容	広報紙折込代 (太田誠議員) 88,825 円		
備 考	※ 支払番号 「27」の広報紙の折込代		

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費	☒ 広報・広聴費	☐ 資料作成費
	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 要請・陳情費	

領 収 書

No. 009285

2025 年 3 月 25 日

桑名市議会 会派 様

金額	¥ 88,825
----	----------

内消費税 8,075 円

但し、大田手と市議会
たより折込 代として
上記金額正に領収いたしました

入金区分	現金	小切手	振込
日付	3/28	サイズ	A4
内訳	数量	単価	金額
折込料	23,750	3.2	76,000
手配管理料	23,750	0.2	4,750
運賃			
税率	10%	税抜合計金額	80,750

CP

株式会社 中日三重サービス
〒514-0131 三重県津市あかつき
TEL 059-236-6000 FAX 059-236-6001
T5190001000686

- | | | |
|--|--|--|
| ☐ 本社 経理直通
(059)236-6003 | ☐ 松阪伊勢営業所
(0596)25-1800 | ☐ 桑名ホームニュース
(0594)24-3461 |
| ☒ 桑名営業所
(0594)23-4677 | ☐ 紀州配送センター
(0597)25-1888 | ☐ 四日市ホームニュース
(059)351-0899 |
| ☐ 四日市営業所
(059)352-7023 | ☐ 伊賀配送センター
(0595)26-7888 | ☐ 鈴亀ホームニュース
(059)383-2270 |
| ☐ 鈴鹿営業所
(059)383-2232 | | |



複写でないもの、訂正したもの及び取扱者の押印のないものは無効です。

領 収 書 等
添付合計金額

88,825 円 (内、政務活動費充当額 88,825 円)

支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	24
支 払 項 目	広報・広聴費		
検 収 年 月 日	令和7年3月25日		
支 払 年 月 日	令和7年3月25日		
支 払 金 額	161,175 円		
支 払 先	有限会社清文社		
使 途 内 容	広報紙印刷代（太田誠議員） 161,175 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費 ☐ 資料購入費	☐ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☐ 事務費	☒ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費

No 000945

領 収 証

桑名市議会 会派 絆 様 7 年 3 月 25 日

金 額									
	7	1	6	1	1	7	5		

但
上記金額正に領収致しました

現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	

桑名市中央町一丁目53番地

有限会社 清 文 社

伊 藤 郡 晃

TEL <0594> 22-14190

登録番号 T2190002016742



領 収 書 等 添付合計金額	166,175 円 (内、政務活動費充当額 166,175 円)
-------------------	----------------------------------

桑名市議会議員

太田まこと

市議会だより

議員活動の状況をお知らせします



ノ連台会 通常総会



シニアクラブ総会であいさつ

ごあいさつ

私は、これまで市の監査委員と市議会副議長をさせていただいた関係でこの2年間議会での質問は自粛しておりましたが、昨年12月から皆さんの思いに応えるべく質問をさせていただきました。

桑名市をもっと住みよいまちとするためには、まず皆さんの思いを聴くことが原点であると思っています。今後とも地域を回り皆さんの思いに寄り添って、課題の解決に努めてまいります。

あなたの思いに応える質問と応答の主なもの

Q：桑名市カスタマーハラスメント防止条例で、氏名公表を制裁措置とした理由についてお尋ねします

A：桑名市カスタマーハラスメント防止条例検討委員会では、理念だけの条例にならないよう、実効性に関する議論をいただき、ぎりぎりの措置として氏名公表に至りました。しかし、氏名公表は最終の手段であり、条例の周知を徹底し、市内の事業者、従業員様が安心して安全な経済活動ができるように努めてまいります。



STOP! カスタマーハラスメント



見えにくいプロジェクター

Q：学校教育において、黒板専用プロジェクター及び映写対応黒板（電子黒板）の導入について《建設中の多度学園も含む》

A：新設校の多度学園におきましては、大型モニターをはじめ新たなICT機器の導入に向け検討しています。また、こうした機器の有効活用は、授業中の板書作業の効率化をはじめ、教材作成等の授業準備も効率的に進められるなど教員の働き方改革にも寄与するので、今後とも教育環境の整備に努めてまいります。

Q：（仮称）くすのき園運動防災公園の施設整備及び利用計画は？

A：この施設は、津波に対する一時的な指定緊急避難場所としての機能の確保のみを前提として民間提案を求めてきましたが、実現に至る提案はございませんでした。なお、盛り土工事は、令和2年度に公共施設の建設発生土を搬入し、ほぼ完了してします。現在、年2回程度除草させていただき、地元自治会にも早く活用方針をお示しできるよう関係各課で協議を進めております。



約5m盛土された公園用地



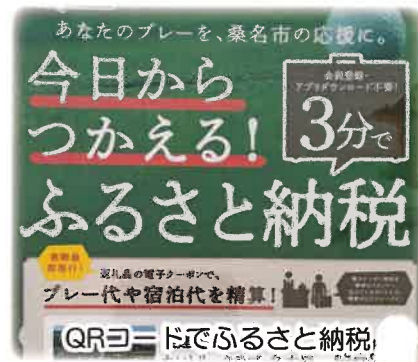
Q：第6次学校図書館図書整備等5か年計画では、図書館への新聞を小学校2紙、中学校3紙の配備を求めているが、桑名市は？

A：桑名市小中学校の学校図書館への新聞の配備状況は、現在こども新聞を配備している小学校が3校あると把握しています。国は、令和8年度までに、学校図書館へ新聞複数紙を配備する目標を掲げていますので、今後は学校現場と協議の上、配置の検討をしてまいります。

Q：令和元年度から5年度における桑名ふるさと納税の収支は？

A：収支は、下記のとおりで寄付額の増加に努めてまいります。

年 度	寄付額（収入）	市民税控除額（他市町へ）	収 支（差額）
令和元年度	425,519,000 円	264,516,000 円	161,003,000 円
令和2年度	681,671,000 円	339,095,000 円	342,576,000 円
令和3年度	475,083,000 円	448,910,000 円	26,173,000 円
令和4年度	474,567,000 円	500,598,000 円	▲26,031,000 円
令和5年度	463,596,000 円	554,997,000 円	▲91,401,000 円



建設中の福豊排水機場

Q：建設中の福豊排水機場では、口径1,200mmのエンジンポンプがなくなりますが、停電したときの対応についてお尋ねします

A：停電時は、口径900mmのモーターポンプ2台のうち1台と除塵機などに、電力供給できる発電機を設置する予定です。もう1台のポンプについては、発電機をリースして電力供給ができるよう事業期間内に給電方法等を検討し、豪雨、台風時の停電に備え、排水運転が可能となるよう進めてまいります。

伊勢大橋の橋梁製作現場を視察しました JFEエンジニアリング(株)津製作所を訪問

会派「絆」では、令和7年2月12日 国土交通省北勢国道事務所において、伊勢大橋の橋梁製作現場を視察させていただきました。



鋼製橋梁の1つのブロックは、トレーラーで陸上輸送ができるように8m程の大きさになっています。3月から4月にかけて長島側の現場で組み立て工事が始まります。橋脚の上に3mを超える高さで橋梁が伸びていきます。



あなたの想いをお聞かせください！

経験と行動力が私のモットーです!!

太田まことプロフィール：副議長、桑名市監査委員を歴任。現在、教育福祉委員会委員長

住所：桑名市長島町松蔭53番地

携帯電話：080-1607-9900 電話&FAX：0594-45-1047 E-mail：makoto.ota.kuwana@gmail.com

この議会だよりは、政務活動費を使って発行しています

インターネット
市議会中継



支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	25
支 払 項 目	広報・広聴費		
検 収 年 月 日	令和7年3月26日		
支 払 年 月 日	令和7年3月26日		
支 払 金 額	130,920 円		
支 払 先	株式会社中日三重サービスセンター		
使 途 内 容	広報紙折込代 (森下幸泰議員) 130,920 円		
備 考	※支払番号「26」広報紙の折込代		

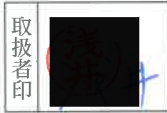
※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費 ☐ 資料購入費	☐ 研修費 ☐ 人件費	☐ 会議費 ☐ 事務費	☒ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情費	☐ 資料作成費

領 収 書				No. 009287
堺市議会議員 森下幸泰様				2025年 8 月 26 日
金 額	¥ 130,920			
内消費税	11,902 円			
但し、代として 上記金額正に領収いたしました				
入金区分	現金	小切手	振 込	
日 付	3/28	サイズ	A4	
内 訳	数 量	単 価	金 額	
折込料			119,018	
手配管理料				
運 賃				
税 率	10%	税抜合計金額	119,018	

株式会社 中日三重サービスセンター
〒514-0131 三重県津市あかつき1-1-1
TEL 059-236-6000 FAX 059-236-6001
T5190001000686

☐本社 経理直通 (059)236-6003
☒桑名営業所 (0594)23-4677
☐四日市営業所 (059)352-7023
☐鈴鹿営業所 (059)383-2232
☐松阪伊勢営業所 (0596)25-1800
☐紀州配送センター (0597)25-1888
☐伊賀配送センター (0595)26-7888
☐桑名ホームニュース (0594)24-3461
☐四日市ホームニュース (059)351-0899
☐鈴鹿ホームニュース (059)383-2270

複写でないもの、訂正したもの及び取扱者の押印のないものは無効です。

領 収 書 等 添付合計金額	130,920 円 (内、政務活動費充当額 130,920 円)
-------------------	----------------------------------

様式第10号(第6条関係)

支 払 伝 票

会派名 又は議員名	絆	会派代表者 又は議員印	
会計年度	令和 6 年度	支払番号	26
支払項目	広報・広聴費		
検収年月日	令和7年3月27日		
支払年月日	令和7年3月27日		
支払金額	119,080 円		
支払先	株式会社プリントパック		
使途内容	広報紙印刷代（森下幸泰議員） 119,080 円		
備考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領收書

2025年3月27日

桑名市議会 会派絆 様

株式会社プリントパック

7617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

田3-1



平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

下記の金額正に領収いたしました。

何卒よろしくお願い申し上げます。

お支払条件 代金引換(後払い)

納品場所 ご指定場所

御請求金額 119,080円 (税込)

納品期日 2営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC42548786	品名：活動報告 2025春夏 A4 / 両面4色 / コート110 / 40,000部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁（ご注文サイズでお納め） 加工2： 代引き手数料	1	117,980	117,980 1,100
合 計				119,080

特記事項

運送会社様が発行されます領収書(送り状)が正式な領収書となります。

こちらの領収書が精算等にご使用いただけますかどうかは、お客様ご自身であらかじめご確認いただきますようお願い申し上げます。

桑名市議会議員

森下ゆきやす活動報告

Yukiyasu Morishita Activity Report

『桑名市こどもの権利条例』が制定されました！

2024年12月議会において、「桑名市こどもの権利条例」が議員提案により上程され賛成多数で可決成立しました。2025年4月1日から施行される本条例についてご報告します。

なぜいま「こどもの権利条例」なのか？

桑名市では、2023年度から「桑名市版子ども応援手当(児童手当の拡充)」「子ども医療費の拡充」「選べる桑名子育てリフレッシュ事業」など、こども・子育て支援施策が大きく充実しました。

私自身、これまで議員としてこどもの育ちへの支援を一貫して求めてきたため、これらの実現を嬉しく思います。しかし、これらの施策が「人口減少対策」として位置づけられていることには違和感を抱いていました。もちろん、自治体の存続において人口減少対策は重要ですが、こどもへの支援は「こどもを真ん中に据える」視点で考えるべきです。

また、社会には本来の権利が十分に保障されていないこどもたちがいます。こうした現状を踏まえ、桑名市に「こどもの権利条例」が必要だと強く感じていました。

桑名市議会では定期的に行政へ政策提言を行っています。当時私が委員長を務めていた教育福祉委員会でも提言テーマを募った際、半数の委員から「こどもの権利条例」の

制定を望む声があがりました。そこで、2023年4月に委員長として、政策提言とは別に委員会独自の取り組みとして「こどもの権利条例」の制定を提案し、委員の賛同を得て本格的な議論を開始しました。

さらに、その直後の2023年5月、市内の認定こども園で不適切保育の事案が発生しました。これを受け、再発防止のための第三者委員会が設置され、その提言の中でも「こどもの権利条例」の速やかな制定が求められました。この出来事を通じて、条例の必要性を改めて痛感しました。



【一緒に本条例をつくった教育福祉委員会(当時)のメンバー】
(左上から)市野修平委員、森下、細越子委員、松田正美委員、近藤奈歩委員、
藤本直子委員、伊藤知美委員、朝比奈美副委員長、多屋貴美委員

みんなの声を条例に

条例の作成にあたっては、市民の声、特にこどもの声を聴くことを大切にしました。そのため、委員たちで市内の小中学校を訪問して、ワークショップを実施しました。そこでは、「社会の一員として認められたい」「より安全で快適な環境で生活したい」といったこどもたちの声を聴くことができました。これらの声を条例に反映させることで、こどもたちが社会参加しやすい仕組みを目指しました。

市民の皆さんとの意見交換を重ね、議員間で25回に及ぶ検討会を開催。さらに、参考人招致を行い専門家の意見を取り入れることで、条例の実効性を高めました。行政とも協議を重ね、現実的に機能する条例案を作成しました。

また、市民の皆さんも独自で勉強会やワークショップを開催し、多くの貴重な意見を寄せてくださいました。その後、条例の原案を公表し、パブリックコメントを実施。269件ものご意見が集まり、それらを反映しながら最終的な条例を完成させました。

この条例は、こどもの声を出発点に、市民の皆さんと共に作り上げました。その目的は、こどもが社会の一員として尊重され、権利が守られる社会を実現することです。条例は定期的に見直しを行い、よりよい内容へと改善される仕組みになっています。今後も多くの市民の声を反映し、桑名市が「こどもに優しいまち」となるよう取り組んでいきます。

条例の主な内容と特徴

この条例の最大のポイントは、市に「こどもの権利擁護委員会」の設置を義務づけた点にあります。これは、こどもの権利が侵害された際に迅速に救済し、その権利を回復するための専門家による組織です。同時期に三重県でも同様の委

員会設置が検討されており、議員間でも活発な議論が交わされました。しかし、最終的には、より身近な行政機関である市にも設置されるべきだという考えで一致し、市に義務づけることとしました。
(裏面に続く)

(表面より) 結果的に県での設置は見送られることとなったため、本条例で義務づけたことは非常に意義のあるものになりました。また、他自治体の条例では「虐待や体罰」をしてはならないとされているところ、本市での事例を踏まえ、虐待や体罰だけでなく、こどもとの「不適切な関わり」についても明文で禁止しています。

また、こどもたちとのワークショップから、こどもたちが自分の意見を言いにくい場面が多くあると感じていることを実感しました。また、こどもが持つ様々な権利を守るためには、こどもが安心して自分の思いを表現できる環境が不可欠です。そのため、この条例では、こどもの意見表明権が尊重されることを重視し、様々な場面で意見を述べる機会を

保障する内容となっています。

さらに、行政が行うことも・子育て支援施策の根本に、「こどもを真ん中に置く」という視点を持つことを求めています。他の自治体の議員提案条例と比較しても、行政が果たすべき具体的な責務を細かく規定しており、こどもの権利をより実効的に保障するための仕組みが整えられています。

その他、相談体制の充実やこどもの居場所の拡充、専門的な知見を活かすためのさまざまな人材との協働など、さまざまな内容を規定しています。ぜひこちらから条文と逐条解説をご覧ください、こどもの権利について考えてみてください。



条例に込めた思いとこれから

条例策定までの期間が短いのではないかと、もっと時間をかけて市民の間で条例策定の機運を高めるべきではないか——こうしたご批判の声があったことも事実です。しかし、こどもは日々成長しており、一人ひとりのこどもにとって、その瞬間は二度と取り戻せません。こどもに関する政策は、一刻の猶予もなく進めなければならないとの思いから、取り組みを進めました。

条例が可決された2024年12月5日の議会では、私から条例の提案説明を行い、議員からの質疑を受けました。通常、議場では議員と行政当局が議論を行います。が、本条例の採決にあたっては、1時間半近くにわたり、議員同士で活発な議論が交わされました。その様子は、こちらのQRコードから動画でご覧いただけます。



条例の成立はゴールではなく、スタートです。条例の理念を実現するためには、市民一人ひとりがこどもの権利について理解を深め、こどもたちの声を聴きながら、地域全体で

支え合う社会を築いていくことが求められます。こどもも大人も、一人の人間として尊重される社会を、ともに作っていきましょう。

また、条例制定後の2025年2月23日には、名古屋市主催の全国自治体シンポジウムにて、本条例制定についてお話しする機会をいただきました。このシンポジウムには、桑名市議会と同じように議員提案での条例制定を目指す議会や、途中で頓挫してしまった議会の関係者も多く参加していました。我々の取り組みを聞き、条例の制定を目指すという議員も多数いらっしゃいました。

また、コーディネーターの清泉女学院大学 松原信継教授からは、「こどもの権利への理解と真摯な思いが伝わってきた。あらためて、議員の質の確保と議員への啓発の重要性を考えさせられた。」との講評をいただきました。

今回の我々の取組みをきっかけに、桑名市だけでなく、全国でこどもの権利が尊重されるまちが増えていくことを期待しています。

人口減少社会の到来。ここ桑名でも人口減少が始まっています。

地理的優位性のある桑名市では、その減少スピードは他の地域に比べれば緩やかではあるものの、人口が減りつつあります。

こうした中、地域公共交通は、人口減少に伴い、輸送需要の縮小や運転手不足といった慢性的な課題を抱える一方、交通空白地は増え続けており、年齢的、身体的理由により、車を運転することが困難な高齢者が増加の一途をたどっているのが現状です。

現在、桑名市では、AI活用型オンデマンドバス(のるーと桑名)運行の実証実験を行っています。これは、時刻表や決まった運行経路がない予約型の乗り合いバスで、自分の予定に合わせて予約をすると、AIが適切な配車やルート検索などを効率的に行う地域の新しい移動手段で、持続可能な交通体系を構築することを目的に行っているものです。

市内の一部地域では、すでに本格運行が始まっていますが、少しでも早く交通空白地全域に広げていけるよう、議員としても後押ししていきます。



副議長に就任しました



2024年12月4日に副議長に就任いたしました。

副議長として議会の広報広聴担当も担っており、より多くの皆様の声を市政に反映すべく、議会報告会を5月から抜本的に見直して開催いたします。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



Profile-プロフィール

1976年12月7日生まれ 48歳

桑名市出身

三重県立桑名高校 卒業

中央大学法学部法律学科 卒業

2018年桑名市議会議員に当選(現在2期目)

議会改革特別委員会副委員長、総務安全委員会副委員長、

教育福祉委員会委員長などを経て現在は副議長

森下ゆきやす事務所

〒511-0033

三重県桑名市大字赤須賀2118

携帯電話 080-4306-0318

MAIL yukiyasu@y-morishita.info

HP <https://y-morishita.info>

HOME PAGE



支 払 伝 票

会 派 名 又 は 議 員 名	絆	会派代表者 又は議員印	
会 計 年 度	令和 6 年度	支払番号	27.
支 払 項 目	広報・広聴費		
検 収 年 月 日	令和7年3月28日		
支 払 年 月 日	令和7年3月28日		
支 払 金 額	250,000 円		
支 払 先	株式会社アサプリ		
使 途 内 容	広報紙作成代（倉田明子議員） 250,000 円		
備 考			

※領収書及び内容を証する書類を裏面貼付するか添付してください。

※備考欄には按分根拠等、支払の内容説明が必要な場合記入してください。

領収書等貼付用紙

整理番号					
支出科目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☐ 会議費	☒ 広報・広聴費	☐ 資料作成費
	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務費	☐ 要請・陳情費	

領収証

2025 年 3 月 28 日

梨名市議会 会派 絆倉 田明子 様

金額		百万		千		円
		¥	2	5	0	0

但 活動報告作成代
上記正に領収いたしました

税率 10 % (税込・税抜) 金額
¥ 227,275

消費税額等
¥ 22,727

【内訳】

現金 ☒
小切手
手形
相殺
入金時値引

扱者



金額を訂正したもの、
社印・扱者印のないもの
は無効です。

ASAPR!

株式会社アサプリ www.asapri.co.jp 登録番号 T2190001013443

□【本 社】 〒511-0839 三重県桑名市大字安永923番地 tel.0594-23-5471代 fax.0594-23-5495
□【名古屋支社】 〒463-0025 愛知県名古屋守山区元郷2-1205 tel.052-799-1328代 fax.052-799-1596
□【三重支社】 〒510-0304 三重県津市河芸町上野2100番地 tel.059-245-3111代 fax.059-245-1179

領 収 書 等
添付合計金額

250,000 円 (内、政務活動費充当額 250,000 円)

Hot Paper

Kurata Akiko

2025. 春 No.12

くらた あきこ 桑名市議会 倉田 明子 会派 絆



春の訪れとともに、新たな年度が始まります。本市が誕生して20年。少子高齢化や地球温暖化などの課題に向き合いながらも、地域の絆を大切にし、夢のある未来に向けて歩みを進めてきました。未曾有のコロナ禍を経験し、グロー

バル化が進む今だからこそ、誰もが安心して暮らせるまちづくりの大切さを改めて実感しています。新たな20年の歩みが、子どもも大人も、誰もが笑顔で過ごせる未来につながるよう、力を尽くしてまいります。



**カスター・ハラスメント
防止条例で賛成討論。**
誰もが安心して働き事業を続けられる環境をつくることで、市民の皆さんの暮らしをより豊かにし、地域の経済を健全に発展させることを目的とした「桑名市カスター・ハラスメント防止条例の制定」の議案に対し、会派を代表し、賛成討論を行いました。



VRゴーグルで原爆被害等を疑似体験。
VRゴーグル(仮想現実)を体験するための頭部装着型映像装置で原爆被害等を疑似体験しました。戦争体験を語り継ぐ方々の高齢化が進む中、原爆被害の実態を体感できるVRゴーグルは、戦争の悲惨さを次世代に伝えるための有効な手段の一つとなると考えます。



令和7年
桑名広域清掃
事業組合
議会議長に就任
しました。

活動報告

伊勢大橋の橋桁と架設工事を担っているJFEエンジニアリング(株)津製作所を会派で視察させていただきました。



子ども食堂“わくわくフレンズ”の職業体験“クワクワわーく”で「桑名市議会のお仕事」をクイズ方式で説明しました。
子どもたちに議員という仕事を身近に感じてもらえたら嬉しいです。



レベル4に向けた「自動運転実証実験体験試乗」が、長島駅・ナカシマスパーランド間で行われました。
少子高齢化に伴う労働人口の減少、高齢者の運転免許証返納者の増加に伴う公共交通へのニーズの高まりなど、山積する社会的課題に対処する重要な手段として、今後も注視していきたいと思います。



架設工事を担っている
JFEエンジニア
リング(株)
津製作所を会派で
視察させて頂
いたいただきました。



「ウクウクわーく」で
「桑名市議会のお仕事」
をクイズ方式で説明し
ました。
子どもたちは議員という仕事
を身近に感じてもらえたら嬉
しいです。



長島 駅・ナカシマスパー
ランド間で行われました。
少子高齢化に伴う労働人口の減
少、高齢者の運転免許証返納者の
増加に伴う公共交通へのニーズの
高まりなど、山積する社会的課題に
対処する重要な手段として、今後も
注視していきたいと思っています。



議会活動

昨年11月、伊藤徳宇市長が再選を果たし、4期目がスタートした初めての市議会及び令和7年第一回定例会において、会派「絆」代表として、代表質疑を行いました。一部ではありますが、質疑と答弁、それに対する倉田の思いを掲載させていただきます。



質疑① 誰一人取り残さない社会の実現について

令和6年 第4回定例会代表質疑

女性が健康で活躍できる政策の推進について 女性が自分らしく輝けるまちづくりに向けた取組とは



市長は、所信表明で「女性がどことカラダを大切に、健康な状態で活躍できる政策を推進する」と述べられているが、どのように取り組んでいこうと考えているか。

質疑 倉田明子

選挙期間中も多くの女性の方と話す機会があり、女性特有の悩みを抱えている方が多いことを感じた。これまで男女共同参画を推進してきたが、いまだ男性中心の社会であり、多くの女性が抱えている課題に男性が気づいていないことや、社会が見過してきたということが見えてきた。この課題にしっかりと向き合い、女性が健康で自分らしく活躍できる社会を作るために、男性も含めた大学生、専門家、経営者などの皆さんで、女性のこととカラダに向き合い、意見交換をしながら研究を進める“ラボ”の立ち上げを考えている。現在、漢方や薬膳といった東洋医学に知見のある鈴鹿医療科学大学様との包括的な連携、女性が容易に体調管理できるスバホアトリナルナを運営している(株)エムタイマーアイ様との連携を進めている。



答弁 伊藤徳宇市長



倉田の思い

男性である市長が女性特有の課題に真正面から向き合うことは、決して容易なことではないと思います。それでも市長は女性の生の声に耳を傾け、その意見が行政の立案に不可欠であると感じ、その思いを胸に課題解決に向けて今まさに行動を起こそうとしています。女性特有の課題は複雑で多岐に及ぶので解決に至る道のりは長いと思いますが、「女性が自分らしく輝けるまち桑名」の実現に向けて、私もしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

質疑 ② 時代の変化に対応できる行政 について

令和6年 第4回定例会代表質疑

人口減少社会への対応について

AIをどのように活用していくか



質疑 倉田 明子

人口減少社会においては、市の職員数も抑制される可能性が高い。そのような中において住民サービスの質を保つていくためには、業務の効率性の向上が必要と考える。日々進化を遂げているAIを、市はどのように活用していくか。

近年のAI技術の進展は目覚ましく、本市においても、こうした技術をいち早く取り入れていく。例えば議事録の作成や資料の要約、事業に関するアイデア出し、文書原案の作成やデータ分析などに利用している他、市民サービスとして「子育てAIチャットボット」を導入している。人口減少社会は深刻化している。誰一人取り残さない持続的なまちづくりを実現するためには、行政の仕事のあり方も大きく変革していく必要があると考える。AIをはじめとするデジタル技術も積極的に活用することで、業務の徹底した効率化を図り、職員が市民の皆さまとしっかり向き合えるようにしていく。



答 弁

金子洋三理事（デジタル最高責任者
スタートアップ担当）



倉田の思い

皆さんChatGPTを使ったことはありますか？質問（メッセージ）を打ち込むと、アツという間に想像を上回る的確な答えが返ってきて、驚かされます。文書作成等はもちろん、データ分析もできるので、AIの活用は業務効率を向上させる有効な手段と考えます。しかし、業務の効率化は、あくまで市民サービスの質を落とさないため、市民の皆さまと向き合う時間を生み出すためであり、効率のみを優先するものではありません。市民の皆さまに寄り添う姿勢を大切にしながら、AIを適切に活用し、より良い行政サービスの提供を目指してほしいと思います。

質疑 ③ 重点プロジェクトについて

令和7年 第1回定例会代表質疑

桑名駅及び周辺整備の状況と今後について

駅西口及び駅東口界隈の整備状況は



桑名駅が新しく生まれ変わったとき、本当に多くの方から喜びの声をいただいた。あらためて桑名駅の影響力和、桑名駅に対する期待の大きさを感じたところである。「桑名駅及び駅周辺整備の現状と今後について」市の考えをお聞かす。

駅西口界隈の現状としては、令和7年6月21日には桑名駅西口ロータリー並びに駅へのアクセス道路となる都市計画道路「西桑名西方線」の供用を開始し、翌22日から路線バスが駅西口ロータリーに乗り入れを開始する予定である。現在の暫定ロータリーには官民連携による社会実験としてカフェなどの利便



質疑 倉田明子

桑名駅が新しく生まれ変わったとき、本当に多くの方から喜びの声をいただいた。あらためて桑名駅の影響力和、桑名駅に対する期待の大きさを感じたところである。「桑名駅及び駅周辺整備の現状と今後について」市の考えをお聞きする。

駅西口界隈の現状としては、令和7年6月21日には桑名駅西口ロータリー並びに駅へのアクセス道路となる都市計画道路「西桑名西方線」の供用を開始し、翌22日から路線バスが駅西口ロータリーに乗り入れを開始する予定である。現在の暫定ロータリーには官民連携による社会実験としてカフェなどの利用施設やトイレの設置に向けた提案募集の準備を進めている。その他「新塚益生線」の整備、「国道421号線」の拡張・区画を中心に整備を進めている。駅東口界隈に関しては、バスターミナル北側に雨除け屋根の設置、既存トイレの様式化工事を実施した他、桑栄ビル西側のペデストリアンデッキの撤去工事を実施している。駅前広場とホテルの一体的整備は現在、長島観光開発(株)と協議を行っているところである。桑栄ビル用地の所有権移転が遅れが生じているが、令和7年中に解体工事に着手できるよう積極的に技術的支援を行っていく。



答弁

西尾英哲都市創造部長



倉田の思い

駅東口界隈に関し「桑栄ビル北側へも効果が及ぶような魅力的な整備」に対する再質疑を行い「このエリアは市が計画する再開発事業はないが高度利用と商業機能の誘導を図る地区としてるので、商業業務の活性化及び人口減少対策に寄与する一定規模以上の建設計画に対し補助金を交付する制度を設け民間の開発意欲を刺激し駅周辺複合施設等整備事業との相乗効果を創出できる取組を進めている」と答弁いただきました。「桑名駅は桑名の顔」と私は思っています。単なる通過地点でなく、訪れたくなる場、人が集う場として、賑わい創出が図られるよう取り組んでいただこう働きかけていきたいと思います。

その他の質疑

令和6年第4回定例会

- 子どもをまんなかに据えた政策の展望について
- 子育て分野における取組の成果について
- 人口減少社会への対応について
- 近年発生している想定を上回る各種災害への対応について
- どのように考えているか
- 地域との連携状況は
- コロナ禍で学んだことと今後への備えは

令和7年第1回定例会

- 桑名の未来像について
- まちづくりの課題と解決策は
- ウェルビーイング社会の実現について
- 国際化戦略について
- スマートシティの実現について

詳細はこちらの

桑名市議会

ホームページを

ご参照ください



HP



facebook



Instagram

ホームページ

<https://akiko-kurata.com>

“倉田明子”で検索してください。

倉田明子

連絡先: 桑名市松ノ木7-9-13
TEL・FAX: 32-2432